

今後の講座実施計画及び目標（本年度の日付・テーマ・講師名入りのシラバスを別紙添付）

※シラバスが変更になった場合は速やかに財団までお送りください。

2016年秋学期の講座実施計画

- 第1講 序論：なぜアジア経済共同体なのか：李榮善教授（9月2日）
- 第2講 EUとジャンモネー（Jean Monnet）、地域共同体形成の事例：朴濟勳仁川大学教授（9月9日）
- 第3講 東アジア国家の地政学と太平洋時代：文政仁延世大学教授（9月23日）
- 第4講 アジアのアイデンティティと文化：全寅初延世大学名誉教授（9月30日）
- 第5講 アジア地域経済統合の現在と未来：金興鍾KIEP研究委員（10月7日）
- 第6講 日本と東アジア共同体：鄭成春KIEP研究委員（10月14日）
- 第7講 中国と東アジア共同体：吳承熱韓国外語大学教授（10月28日）
- 第8講 東アジア共同体、日本の見解：Okonogi Masao慶応大学教授（11月4日）
- 第9講 アジア経済共同体と通貨統合：尹德龍KIEP先任研究委員（11月11日）
- 第10講 東アジア共同体と韓国・北朝鮮、そして統一：金瑩允統一研究院研究委員（11月18日）
- 第11講 東アジア共同体、中国の見解：未定（11月25日）
- 第12講 アジア共同体と市民社会の役割－ワンアジアクラブの事例：鄭俊坤ワンアジア首席研究員（12月2日）
- 第13講 結論－アジア共同体のビジョンと韓国の役割：李濟民延世大学教授（12月9日）
- 第15講 期末試験

※記入欄が不足の場合は、別紙を添付してください。